

会員のひろば

私のお薦めコーナー（温泉編）

技術士（建設／総合技術監理部門）
佐藤厚子

私のおすすめコーナーもついに3回目になりました。今回は寒い冬の中で体も心も温まる温泉をご紹介します。

まずは、技術士会北海道支部の行事となっています事業委員会主催の一泊研修会でお世話になった温泉です。北海道にいる人なら誰でも名前くらいは聞いたことのある「湯の川温泉」を紹介します。350年ほど前に発見されました。函館駅から電車で30分くらいの所にあります。ナトリウム・カルシウム－塩化物泉（中性等張性高温泉）です。私たちがお世話になったのは昭和24年操業の竹葉新葉亭というこじんまりとしています、とてもくつろげるホテルです。ここには、男女別の大浴場がありそれぞれに露天風呂があります。噴出するお湯が熱いため加水しているだけです。お湯はさらっとしていて無色透明で普通のお湯みたいですが、少しつかっただけで体がぼかぼかしてきてそれが長続きます。日帰り温泉はないようです。



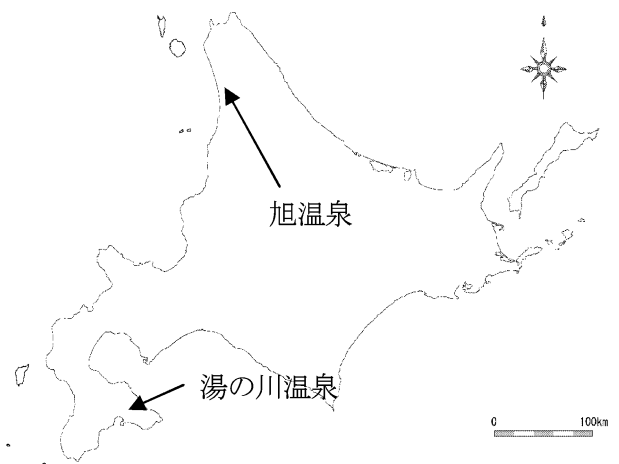
竹葉新葉亭の露天風呂

せつかくなので日帰りでも楽しめる温泉を紹介します。遠別にある旭温泉です。ここには肌色の濁り湯と真っ黒な二つの温泉があります。肌色の濁り湯はナトリウム－塩化物泉（高張性弱アルカリ性冷鉱

泉）で、さらっとした感じですが足下が見えないくらい濁っています。もうひとつはナトリウム－炭酸水素塩・塩化物泉（低張性アルカリ性鉱泉）で、濃い紫色で少しべとつく様な感じでコンクリートのようなおいがします。どちらも加温・加水、循環、塩素系薬剤による消毒です。露天付きの男女別温泉があり、どちらにも二種類の温泉があります。1回で2つ楽しめますので、お得な感じがします。日帰りはおとな500円で、35年前の修学旅行で利用したような宿泊施設があります。



旭温泉の大浴場（肌色）奥は真っ黒な露天風呂



湯の川温泉と旭温泉